



◆◆◆ 本年も よろしくお祈りします ◆◆◆

令和8年、午(うま)年のスタートです。馬は「力強さ」「スピード」「前進」を象徴する動物です。今年が子どもたちが元気に駆け抜ける一年となるように、全教職員で力を合わせて努めてまいりたいと思います。本年も、よろしくお祈りします。



◆◆◆ 2学期終業式 2、4、6年生意見発表 ◆◆◆



12月23日の2学期の終業式では、校長からの話で、2学期の生活を振り返りました。その中で、運動会、ランランランニング、ぴかぽかボランティアなど、日高っ子の輝く姿や優しさに感動したことを伝えました。そして、失敗しても大丈夫、そこから学ぶことが大切だということ、冬休みにも自分で考えて行動することを実践してほしいということをお話しました。

終業式後には2、4、6年生の代表の児童が、意見発表をしました。「いろいろなことにチャレンジして得意なことが増えた。3学期は、できることは当たり前前に、できないことはできるようにしていきたい」と発表したり、社会科で学んだ水害について説明し、「日高っ子のみなさん、水害を甘く見ずに、しっかり備えましょう」と全校児童に呼びかけたり、「協力することやみんなのために行動することの大切さを学んだ。3学期にはお世話になった日高小に感謝の気持ちを伝えたい」という決意を述べたりしました。2学期の学びを次につなげていこうとする意欲を感じる立派な発表でした。

◆◆◆ 3学期始業式 1、3、5年生意見発表 ◆◆◆



1月7日、3学期の始業式は、元気な「おめでとうございます」のあいさつで始まりました。校長からの話では、3学期はまとめの学期であるが、次の学年の準備の学期でもあるということと、児童会のスローガン「ありがとうでいっぱい！世界一笑顔あふれる日高っ子」の実現のために、できることを考えて行動しましょうという話をしました。感謝の気持ちをもちながら生活できるようになってほしいと願っています。

その後には、1、3、5年生の代表の児童が意見発表をしました。「大きな声で気持ちを込めたあいさつと、国語の読みや授業での発言をがんばり、2学期より3学期の自分の方がレベルアップできるようにしたい」、「縄跳びの二重跳びを50回、書き初めで6年生まで連続して入賞」という具体的な目標と諦めずに取り組みたいという思い、「後期児童会役員として、まず自分から行動して素晴らしい日高小学校をつくり、3学期を最高の学期にしたい」と、それぞれが3学期にがんばりたいことや決意を全校児童の前で堂々と述べました。これからの日高っ子の活躍を楽しみにしています。